

=====

8月21日 [日資企業節能環保推進研究会]主催のセミナーを開催します！
最新の政府ガイドラインと日本企業の設備保全のノウハウをご紹介します。

=====

☆☆☆☆ 通算 第39号 ☆☆☆☆

＜労働環境改善に向けた緊急対策特集＞

<%Name%>さん！省エネ・環保のエガちゃんです。

皆様お元気でしょうか？

大変残念なお話ですが、皆様にも身近な場所で大変な事故が発生してしまいました。

昆山にあります「中栄金属制品有限公司」という工場での『粉塵爆発』が原因でした。

資料を添付いたしましたように、粉塵爆発には三つの条件が必要です。

一定濃度以上の浮遊粉塵量、酸素、そしてエネルギーとなる熱の三つです。

工場内に充満するこれらの条件が一瞬にして工場の生産どころか命までも奪ってしまったのです。

<%Name%>さんの工場では、事業所ではこういう危険性はございませんか？

このリスクを封じるにはまず浮遊粉塵量の測定を正しく行う必要があります。

それを基に添付のような浮遊粉塵の濃度マップを作成し、どこからどのような粒子の粉塵が発散されているかを分析し、それに合わせた対策をとることが必要となります。

さらには、熱の状況はどうなっているかを知る事も大事です。

是非工場内の温度分布も測定し労働環境がどのようになっているかを詳細に分析されるようお勧めいたします。

問題が起きてからでは遅すぎます。

単に生産ができないと言うことであればまだしも、労働者の命にも関わる最重要項目と認識され、対応を急がれますようお願いします。

現在、中国政府の生産工場に対する取り締まりの観点は以下の三点となっています。

- 1) 労働安全衛生
- 2) 労働環境改善
- 3) 省エネ

です。

(それぞれ法規法律が存在し、生産活動を行う企業は全てその法規法律に従って改善を行うことが求められています。企業のCSRにも関わる優先問題と認識すべきことです。ご注意下さい。)

今回の事故は、トップ項目である「労働安全衛生」管理に抵触する大変な問題となっています。既に企業の管理者は拘束され、今後責任の所在が明らかになることでしょう。

弊社は、このようなお客様のニーズに合わせ

- 1) 浮遊粉塵量の測定と分析
- 2) 空調及び労働環境の改善指導
- 3) エネルギー、CO2削減の総合サービス

を提供しております。

弊社は、長年の中国に於ける経験の上に、<%Name%>さんにとって頭痛の種となるであろう「工場に関するあらゆる事象」に対する解決策とノウハウを持っております。

いつでもご用命下さればきっとお役に立てることと信じます。